

VR高齢者住まい看取り研修会



VR Angle Shift

他人事で見ていることも

“一人称”で体験するとちがって見えるはず

右記QRコードまたは下記の山口県ホームページ専用申込フォームにアクセスのうえ、令和8年7月31日（金）までにお申し込みください。



【申込URL】

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/ques/questionnaire.php?openid=235>

この研修では、VRを活用したケースメソッド方式を軸に展開します。
例えば、90歳の高齢者の視点で救急医療を体験したり、
介護職の視点に立ち、実際に起きた特定の事例を疑似体験して、
あらゆる事態に適した最善策を討議し、「自分だったらどうするか」
という姿勢で体験者自身が答えを導きだす研修内容です。

対象者：県内の介護サービス事業所又は地域包括支援センターに勤務する職員

講師：株式会社シルバーウッド

(VR Angle Shift URL <https://angleshift.jp/acp/>)

開催日時・研修内容

【開催日時・場所】

令和8年9月2日（水）13時00分～16時00分

山口県庁3階職員ホール（山口市滝町1-1）

【研修内容・体験コンテンツ】

本研修では、VRを用いた没入体験をしていただきます。また、各映像視聴後には、参加者同士でグループディスカッションを行っていただきます。

- ①救急医療における心肺蘇生：高齢者が緊急搬送された後、病院でどんな医療措置が行われるかを知る（過度な医療とはどこからをいうのか自分ごととして考える）
- ②ある入居者：本人の想いを聞く体験（ACPのポイントについて知る）
- ③姪と息子：家族間の意見の対立を体験（看取りやACPにおける家族との関わりについて考える）
- ④生きとし生けるもの・・・ある特別養護老人ホームでの看取りのドキュメンタリー（看取りに対する具体的なイメージを持ち、前向きな姿勢になる）



注意事項・問合せ先

●申込は1事業所あたり1人まで、定員50人の先着順、VR機器は1人1台使用します。VR機器は研修のためにお借りしているため、取扱いに注意が必要です。

●山口県健康福祉部長寿社会課地域包括ケア推進班 Tel:083-933-2788